学校番号	112

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
国際理解	中国語文化Ⅱ	4	3	『2 年生のコミュニケーション中国語』（白水社）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

＊前年に習った文法項目を習得していることが前提です。時々、復習をしましょう。
＊漢字の読み方はひとつひとつ覚えていく必要があります。予習と復習を欠かさないこと。
＊聞き取り力は授業内の訓練だけで習得するのは難しいです。付属の音声を授業外でも聞いて耳慣らしをしてください。
＊発音が難しいため、積極的に発声して、話すことに慣れましょう。
＊会話練習に積極的に取り組み、聞き取り能力や対応力を磨きましょう。
＊ペアワークを頻繁に行います。自分たちで会話スキットを作って運用力・想像力を高めましょう。
＊毎年、台湾の高校生と話す機会があります。台湾の生徒と話すつもりで学習動機を保ってください。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・決まった表現でゆっくりはっきりと話されたことがら（天候・時間・方向・物の値段など）について内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、相手の好みや希望を聞き取ることができる。	・基本的な語句や表現より成る 10 文程度の中国語文について、内容を的確に読み取り音読することができる。 ・日常生活で使われる、簡単で短い文章を理解することができる。	・場面（買い物・自己紹介・道案内など）に応じた初歩的な会話ができる。 ・台湾の生徒（ネイティブ）に、自分の趣味や好みを伝えることができる。	・絵や写真など、視覚的補助を利用しながら、簡単な語彙や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	・行きたい場所や食べたいもの、経験したこと等について簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・中国語の音声や語彙、表現、文法などの知識について理解を深めている。 ・話すこと、書くこと等の表現活動をする際に、目的や場面、状況などに応じて適切に活用する技能を身に付けている。	・中国語による情報や話し手および書き手の考えを読み取って的確に理解できる。また、それに応じた自分の考えや情報を適切な表現を選択して述べることができる。	・ペアワーク等、コミュニケーション活動において、積極的に発話しようとしている。 ・相手の発話を聞いた上で的確に応答しようとしている。 ・中国語の背景にある文化に対する理解を深め、実際のコミュニケーションに応用しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	＊復習 ＊第 1 課 ＊第 2 課	聞くこと	a: 連動文、反復疑問文、手段、原因・理由を表す表現を用いた文の形・意味を理解している。 b: 関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている	小テスト、ペアワーク、定期考査
		読むこと	a: 連動文、反復疑問文、手段、原因・理由を表す表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c: 必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 連動文、反復疑問文、手段、原因・理由を表す表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b: どうやってするのか、何をしに行くのか、理由を表す文等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。 c: どうやってするのか、何をしに行くのか、理由を表す文等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	発言・発表、ペアワーク
		書くこと	a: 連動文、反復疑問文、手段、原因・理由を表す表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b: どうやってするのか、何をしに行くのか、理由を表す文等、学習した語句や文法を用いて書いている。 c: どうやってするのか、何をしに行くのか、理由を表す文等、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、 定期考査
	中間考査			
	＊第 3 課 ＊第 4 課 ＊第 5 課	聞くこと	a: 比較、修飾語法、禁止、“了”の用法、結果・様態補語等の表現を用いた文の形・意味を理解している。 b: 関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている	小テスト、ペアワーク、定期考査
		読むこと	a: 比較、修飾語法、禁止、“了”の用法、結果・様態補語等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c: 必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 比較、修飾語法、禁止、“了”の用法、結果・様態補語等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b: 買い物、比較、乗り物の利用、様子の描写に関する話題等について、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。 c: 買い物、比較、乗り物の利用、様子の描写に関する話題等について、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	発言・発表、ペアワーク
		書くこと	a: 比較、修飾語法、禁止、“了”の用法、結果・様態補語等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b: 買い物、比較、乗り物の利用、様子の描写に関する話題等について、学習した語句や文法を用いて書いている。 c: 買い物、比較、乗り物の利用、様子の描写に関する話題等について、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、 定期考査
	期末考査			
2	＊第 6 課 ＊第 7 課 ＊第 8 課	聞くこと	a: 経験“过”、“喜欢”、“打算”、方向補語、使役文を用いた文の形・意味を理解している。 b: 関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている	小テスト、ペアワーク、定期考査
		読むこと	a: 経験“过”、“喜欢”、“打算”、方向補語、使役文を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c: 必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 経験“过”、“喜欢”、“打算”、方向補語、使役文を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b: 顔立ち、中国料理、好み、予定等の話題について、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。	発言・発表、ペアワーク

			c: 顔立ち、中国料理、好み、予定等の話題について、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	
		書くこと	a: 経験“过”、“喜欢”、“打算”、方向補語、使役文を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b: 顔立ち、中国料理、好み、予定等の話題について、学習した語句や文法を用いて書いている。 c: 顔立ち、中国料理、好み、予定等の話題について、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、 定期考査
	中間考査			
	＊第 9 課 ＊第 10 課 ＊第 11 課	聞くこと	a: “把”構文、方向補語、助動詞“要”、進行形、強調表現、仮定表現を用いた文の形・意味を理解している。 b: 関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている	小テスト、ペアワーク、定期考査
		読むこと	a: “把”構文、方向補語、助動詞“要”、進行形、強調表現、仮定表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c: 必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと	a: “把”構文、方向補語、助動詞“要”、進行形、強調表現、仮定表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b: 手紙の出し方、体調の伝え方、中国の習慣等の話題について、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。 c: 手紙の出し方、体調の伝え方、中国の習慣等の話題について、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	発言・発表、ペアワーク
		書くこと	a: “把”構文、方向補語、助動詞“要”、進行形、強調表現、仮定表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b: 手紙の出し方、体調の伝え方、中国の習慣等の話題について、学習した語句や文法を用いて書いている。 c: 手紙の出し方、体調の伝え方、中国の習慣等の話題について、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、 定期考査
	期末考査			
3	＊第 12 課	聞くこと	a: “就要-了”の用法、可能補語、変化を表す”了”を用いた文の形・意味やスピーチ文の構成を理解している。 b: 関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている	小テスト、ペアワーク、定期考査、スピーチ評価
		読むこと	a: “就要-了”の用法、可能補語、変化を表す”了”を用いた文の形・意味やスピーチ文の構成を理解している。 b: 必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c: 必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと	a: “就要-了”の用法、可能補語、変化を表す”了”を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b: 中国語の学習や別れ際のあいさつ、自分の今後等の話題について、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。 c: 中国語の学習や別れ際のあいさつ、自分の今後等の話題について、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	発言・発表、ペアワーク、スピーチ
		書くこと	a: “就要-了”の用法、可能補語、変化を表す”了”を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b: 中国語の学習や別れ際のあいさつ、自分の今後等の話題について、学習した語句や文法を用いて書いている。 c: 中国語の学習や別れ際のあいさつ、自分の今後等の話題について、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、 定期考査、スピーチ原稿
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度